

高齢者おでかけ促進事業「シニア半わり」令和元年度末の現況と事業効果について

1. 現況

1) 概要

○本市にお住いの65歳以上の方を対象に、専用のバスICカード「シニア半わりりゅーと」や紙券「シルバーチケット」でバス運賃を精算することにより、運賃が半額となる高齢者おでかけ促進事業を平成28年9月から実施。

2) 目的

○超高齢社会が進展するなか、高齢者のバス利用によるおでかけの促進と健康寿命の延伸、医療費の抑制などを目的に、市内在住の65歳以上の高齢者を対象にバス運賃を半額とするもの。

3) 事業費

表 事業費の推移

年度	事業費	備考
平成28年度	14,509万円	決算額
平成29年度	25,591万円	決算額
平成30年度	25,889万円	決算額
令和元年度	24,292万円	決算額

4) 参加状況

○本市の65歳以上人口に占めるシニア半わり参加者数の割合は17.1%。

表 65歳以上人口に占めるシニア半わり参加者数の割合（参加率）

シニア半わり開始後の 経過年数	1年目(12ヶ月)	2年目(24ヶ月)	3年目(36ヶ月)	4年目(48ヶ月)
	H29.8月末	H30.8月末	R1.8月末	R2.8月末
シニア半わり参加者数(A)	33,624人	36,984人	39,859人	39,690人
65歳以上人口(B)	224,367人	227,448人	229,748人	232,318人
参加率(A/B)	15.0%	16.3%	17.3%	17.1%

5) 利用状況

○1人あたりの乗車回数は、1年目と比較すると、0.3乗車減少している（H28とR1の10月を比較）。

表 シニア半わり利用者1人あたりの乗車回数

シニア半わり開始後の 経過年数	1年目	2年目	3年目	4年目
	H28.10月	H29.10月	H30.10月	R1.10月
シニア半わり実利用者数(A)	18,924人	23,183人	25,649人	26,459人
シニア半わり乗車回数(B)	174,602乗車	221,677乗車	244,616乗車	236,215乗車
1人あたりの乗車回数(B/A)	9.2乗車	9.6乗車	9.5乗車	8.9乗車

※新潟交通(株)運行路線のみ

2. 事業効果【アンケート調査より】

1) アンケート調査概要

- 調査目的：シニア半わりの参加者に対して、健康寿命の延伸などに関してアンケート調査を実施し、事業効果の検証を行った。
- 実施日：令和2年2月21日～3月16日までの25日間
- 調査方法：郵送配布、郵送回収
- 調査対象者：以下のとおり、令和元年10月末時点のシニア半わり参加者名簿から、無作為抽出。

表 配布・回答の状況

参加区分	配布数(抽出数)	回答数	回答率
参加者	1750人	約1100人	約60%

※参加1年未満・参加1年以上それぞれで概ね500サンプル確保するため、配布数は参加1年未満875人・参加1年以上875人とした。

2) アンケート調査結果

① おでかけ回数の増加（参加者・非参加者）

- 参加者が非参加者に比べてバスでのおでかけ回数が増えた人の割合が高い。
→全体的なおでかけ回数は減っているが、**本事業によりバスの利用回数は増えているものと考えられる。**
- シニア半わりの継続参加者(参加1年以上)の増えた人の割合は約2割となっており、参加一年未満には劣るものの、**継続参加によるおでかけ促進効果がみられる。**

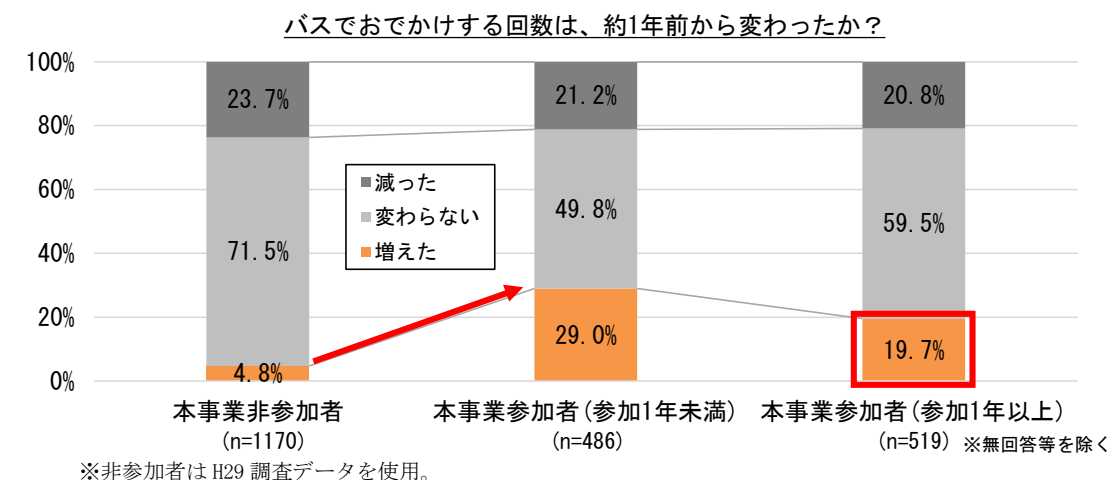


図 おでかけ回数の増減

② 買い物消費額の傾向（参加者）

○シニア半わりの利用頻度が高い人ほど、**買い物消費額が増えている。**

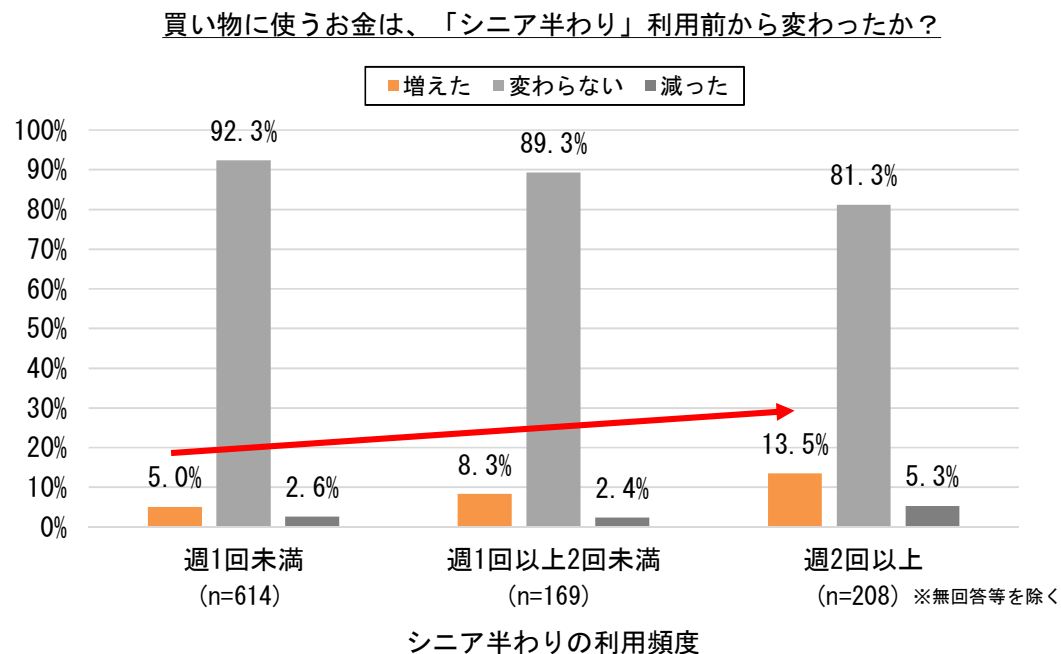


図 シニア半わり利用頻度別の買い物消費額の増減

④ ICカードの普及（参加者）

○参加者の約4分の3が「シニア半わり」をきっかけにリ्यू-とを発行しており、ICカードの普及に寄与している。

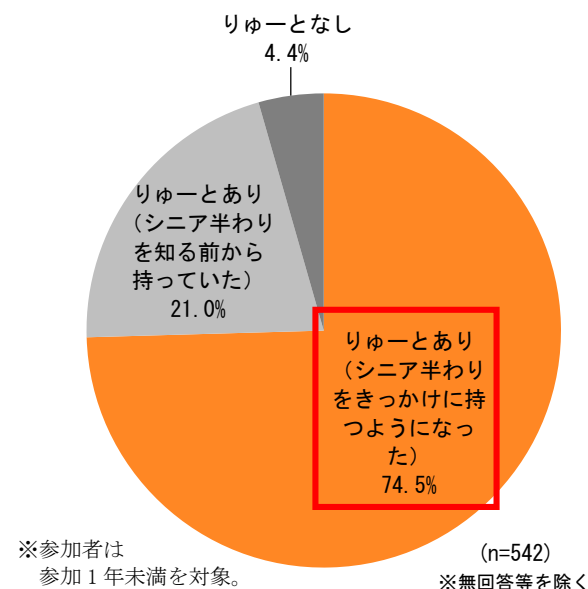


図 リ्यू-との保有状況

⑤ 本事業についての満足度（参加者）

○参加者の約84%が満足またはやや満足と回答しており、他都市の類似事例^{注)}と同様に、本事業への満足度は高い（図6）。

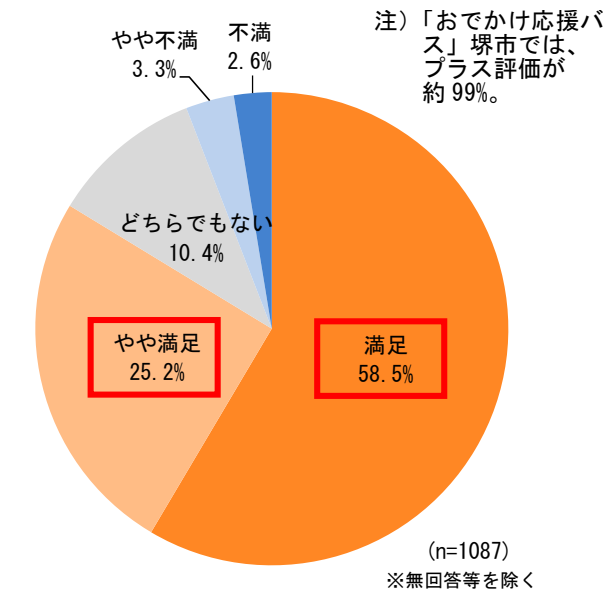


図 本事業についての満足度

③ 医療費支出の傾向（参加者）

○シニア半わりの利用回数によらず、医療費支出は増えている。
→通院する機会が増加していることに起因されると考えられる。

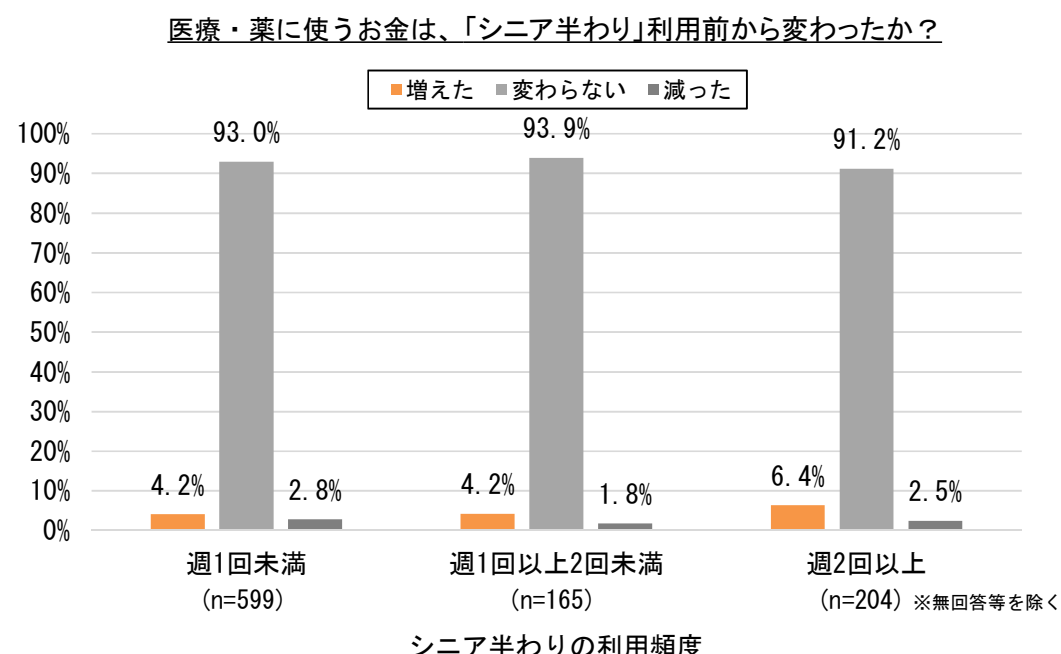


図 シニア半わり利用頻度別の医療費支出の増減

⑥ 生活での変化（参加者）

○健康、生きがいや気力ともに、「わるくなった」と回答した人はほとんどいない。
→**本事業が生活面に良い変化を与えている**ものと考えられる。

表 シニア半わりを利用することによる生活での変化

回答	■健康は		■生きがいや気力は	
	回答数	比率	回答数	比率
よくなった	202	18.5%	301	28.1%
変わらない	873	80.0%	746	69.8%
わるくなった	16	1.5%	22	2.1%
合計	1091	100%	1069	100%

【まとめ】

○参加者数、乗車回数ともに増加傾向にあるほか、当該事業の目的である高齢者のバス利用による「おでかけ回数の増加」、「まちなかの活性化に寄与する買い物消費額の増加」、「当該事業の満足度」などの効果が現れつつあることが確認できた。